

笹川日中友好基金ではさまざまな研究活動を支援しています。そして、その中から生まれた知識やノウハウを社会に広めるため、書籍として公刊したものがありません。これからも、事業から生まれた知見を広く公開してゆきます。

笹川日中友好基金通过支持多种以及自身策划的大量研究活动，从中获得了很多知识和技术信息，并面向社会出版相关书籍。出版书籍如下。今后我们还会更广泛地公布基金活动所获最新知识。



游仲勳編著
『華僑・華人経済日本・アジアにどんな影響を及ぼすか』
ダイヤモンド社、1995年

本書は1993～1994年度に実施された「中国華僑動向調査」(061、076)の事業成果物です。

1990年代前半ごろ、中国の経済発展を加速させているのが香港などの大陸の外に住む「華僑・華人」の資本力であることが広く知れ渡り、華僑への関心が一気に高まりました。本書は、「華僑経済」の実態に切り込んだ調査事業の成果物です。

《华侨、华人经济给日本、亚洲带来了怎样的影响》
游仲勳 编著
钻石出版社 1995年

20世纪前半期，居住于香港等大陆以外地区的“华侨、华人”凭借自身资本力量为中国经济的快速发展做出了很大贡献。这一事实当时广为流传，使得人们对华侨的关注热情一下高涨起来。为深入剖析这一难以捕捉的“华侨经济”的实际状况，我们开展了调查活动。本书介绍了此活动成果。8位研究人员(游仲勳、山岸猛、王劲平、涂照彦、窪田新一、樋泉克夫、岩崎育夫、高木桂蔵)分别从不同的角度对华侨经济的实际状况进行了调查分析。



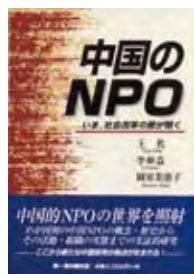
笹川平和財団日中友好基金
『日中交流団体名鑑 1995年』
東方書店、1996年

本書は1995～1996年度に実施された「日中交流実態調査」(103、116)の事業成果物です。

日中間の交流が増加し、多くの団体や組織が活動していることに着目し、公益性の高い日中交流活動をおこなっている団体に対しアンケート調査を実施しました。日本全国の日中交流にかかわる友好団体・自治体・政府機関・企業・マスコミなど約900団体を掲載しています。

《中日交流団体名鑑 1995年》
笹川平和財団日中友好基金
東方書店 1996年

本书介绍了1995-1996年“中日交流实态预备调查”(103、116)的活动成果。日中交流日趋频繁，我们着眼于越来越多的团体和组织活动，希望阐明其活动实况。因此针对公益性较强的日中交流活动团体进行了问卷调查。本书介绍了此项调查结果。其中刊登了日本参与日中交流的友好团体、自治体、政府机关、企业、大众传媒等约900家单位。



王名・李妍焱・岡室美恵子
『中国のNPOいま、社会改革の扉が開く』
第一書林、2001年

本書は中国の非営利セクターの組織・活動に対する評価基準を整備することによって、非営利セクターの発展をめざして、2001～2003年度に実施された「中国における公益事業評価システムの構築」(212、230、239)の事業成果物です。清華大学公共管理学院 NGO 研究所と協力して出版。日本では一般的に知られていない、中国における非営利組織の実態について明らかにしています。

《中国 NPO 社会改革之门现已打开》
王名、李妍焱、岡室美恵子
第一书林 2001年

本书介绍了2001-2003年“构筑中国公益事业评估系统”(212、230、239)活动的成果。通过完备中国非营利部门的组织活动的评价基准，以非营利部门的发展为目标进行的“构筑中国公益事业评估系统”取得了相应成果。此书与清华大学公共管理学院合作出版。它清楚地向日本国民展示了他们所不了解的中国非营利组织的实际状况。



天兒慧、園田茂人編
『日中交流の四半世紀』
東洋経済新報社、1996年

本書は1995～1996年度に実施された「日中交流実態調査」(103、116)の事業成果物です。

日中国交正常化から26年目、また平和友好条約締結から20年目の1998年の段階で、「日中交流の四半世紀」を問い直した書。5人の研究者(天兒慧、園田茂人、岡崎雄児、張記潯、趙宏偉)が政治、経済、ヒトの移動、相互イメージ、草の根交流という、それぞれの視点から議論を展開しています。

《四个半世纪的中日交流》
天兒慧、園田茂人
东洋经济新报社 1996年

本书介绍了1995-1996年“日中交流实态预备调查”(103、116)的活动成果。1998年是日中邦交正常化26年，同时也是和平友好条约缔结20周年。因此我们出版了《二十五年以来的日中交流》一书。5位研究人员(天兒慧、園田茂人、岡崎雄児、張記潯、趙宏偉)分别从政治、经济、人员流动、彼此印象、国民交流等视角展开了颇有远见的讨论。

